

平成 30 年 3 月 20 日

道議会特別委員会における J R 貨物ご発言に対する当社見解について

昨日開催された、北海道議会 北海道地方路線問題調査特別委員会において、出席した日本貨物鉄道株式会社（以下、「J R 貨物」という）から、以下のご発言があったと報道されています。

『「2016 年 11 月に J R 北海道から路線見直しについて説明があった。地元協議に参加したい旨を伝えたが、特に案内がない」と不満を示した。』
（平成 30 年 3 月 20 日北海道新聞朝刊より引用）

このことについて、複数のお問い合わせをいただいておりますので、当社の見解を以下のとおりお示しします。

- 平成 29 年 7 月 31 日に開催された「鉄道ネットワーク・ワーキングチームフォローアップ会議（第 1 回）」において、J R 貨物の役員から以下のご発言がありました。

「今後、具体的な路線ごとの地元協議会をおつくりになられると伺っておりますので、私どもも関係する線区の地元協議会に参加させていただこうと思っております。」（「北海道ホームページ」より引用）

- その後、J R 貨物が、地域協議の母体である地元協議会等に対して、どのようにご相談をされたのか承知しておりませんが、当社としては、引き続き、地域の皆様とご相談させていただくとともに、J R 貨物が協議会に参加され、貨物輸送も含めた議論が行われることを期待しております。